

飯能・日高の 魅力に迫る

撮影：畑拓



©(2023)Moomin Characters/R&B

- P2～3 ようこそ飯能・日高へ！
私が移住してきた訳
- P4～5 知っていますか？「^{マイ}米田んぼ」
- P6 ニコニコ池の過去と現在
- P7 #飯能カフェ
- P8 JCページ

「はんなーらの語源」

飯能の語源のひとつに奈良時代、関東地区に集められた渡来人たちが、この地を「はんなーら」と名づけたという説があります。「はん」とは広いとか大きい。「なーら」とは都市とか国をあらわします。もともとは川のそばの平野を意味する言葉だったそうです。

東京都⇩飯能市

今回は、飯能市中山に2021年に移住され、昨年の飯能まつりのステージでも素晴らしい楽曲をご披露いただきましたプロのボイストレーナーでもある詩菜(うたな)さんにお話を伺いました。



▲ご夫婦で Meotone というグループで活動されている
【左】詩菜さん 【右】作曲家のお湯たまさん

飯能に移住を決めた理由は?

もともとこの出身は神奈川県逗子市ですが、仕事を始めてからは東京で暮らしていました。ありがたいことに、仕事を始めてからご依頼は年々多くなっていったのですが、段々と仕事に忙殺されるようになり、大切にしてきた「歌いたい」という気持ちが出なくなってしまった時がありました。

八王子市⇩日高市

続いて日高に移住され、ピアノ教室あいのつちを経営されている齋藤由貴さんにお話をうかがいました。

齋藤さんは、2020年9月に東京都八王子市から移住され、現在、ご夫婦・6歳の娘さん・1歳の息子さんの4人家族で日高市で生活されております。



移住動機は?

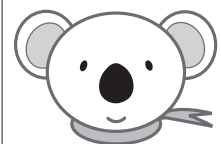
もともと都内を中心に訪問でピアノのレッスンをしていたのですが、訪問先で共働きや子供が一人の時間が多いなど様々な家庭環境に直面してきました。

そこで、音楽の力だけで子供たちの感性を育てることは難しいと感じ、自然の力を借りることを思い立ちました。

移住先を検討する中で、自然豊かな地域で都内からのアクセスを考えていたとき、日高市の物件にご縁があり、移住を決めま

新文化

文化新聞
株式会社ブラウズ



地域交通安全教育センター

飯能自動車学校

technasia
株式会社 テクネイジア
http://technasia.net/

住まいの総合パートナー
(有)カトウ企画
土地・建物 売 買
アパート・マンション 賃 貸
東飯能駅 東口 徒歩1分
TEL 042-971-9711
至八王子 至高崎川 東飯能駅
第一生命・カトウ企画
●飯能信用金庫

創る楽しさをすべての人に
物づくりの真心をお客様の喜びへ
武蔵工業株式会社
飯能市稲荷町20・18
☎ 97317731(代)

そのときに畑や空気のおいしい、落ち着いた場所で生活したいと思うようになりました。

元々、大学生の頃から約10年間埼玉県に住んでいました。そのこともあり、埼玉県内の秩父など色々とほかの地域も検討するなかで、職場から自宅までのアクセスと、自然が多いという条件を満たしてくれたのが飯能でした。

飯能に移住してきたからは、仕事が忙しいときには、飯能河原に出かけてリフレッシュするようにしています。そうすると「自分の声を聴きたい、歌いたい」と思うことができるようになります。今でも飯能河原は私の大好きな場所になっています。



▲練馬高野台にある詩菜さんのスタジオから

ようこそ
飯能 × **日高**
Hanno × Hidaka



した。

私自身、もともと横須賀の田舎町育ちだったこともあり、畑があり、野山を駆け回れるような環境で子育てできる日高市が魅力的に感じていました。

移住してきて感じた

日高市の魅力は?

○地域の人たちが親切で、外からの移住に対してあたたかく迎え入れてくれる環境
都内に住んでいたときは、交通量が多くて子供を外で遊ばせることが心配でした。今はご近所の方々が見守って下さるので、安心して外遊びをさせることができています。そのおかげもあってか、今年小学校にあがる娘は、のびのびと育っています。

飯能に移住をして驚いたこととは?
○都内で住んでいたからこそわかるお水のおいしさ

東京に住んでいたころは水道水があまり美味しくなくて、お米を炊くためや、珈琲を飲むためにも、別途お水を買っていました。飯能に来てからは水道水が本当に美味しくて、本当に驚きました。

あとは今住んでいる家の周りの人たちが良い方が多くて、お隣さんから野菜をもらったり、東京にはない嬉しいコミュニティがあることにも驚きました。

飯能で好きな場所は?

○大切にしているパワースポット
知る人ぞ知るスポットなので、正直あまり教えたくなのですが(笑)
速攻で願いが叶う!ということと密かに人気である飯能市上名栗にある八坂神社によくお参りに行きます。

ここの参拝の仕方が少し特徴的で心の中心



飯能市

飯能で今後行いたい活動は?

今後どんな飯能でも活動を広げていきたいと思っています。最近ではメッツアビレッジでも開催されましたほんのうバスキングミュージックに参加させていただきました。

この間も小川公園で演奏させてもらったのですが、歩いていた方が足を止めてくれたり嬉しいことがたくさんありました。これからも自分の歌を皆さんに届けていきたいと思っています。

声が聞こえてくる環境の中で幼少期を過ごすことが、感性を磨いてくれると考えております。

日高市での生活の中での今後の目標

気楽にお茶会が出来たり、急に一時的にお子さんを見てほしい時など、ママたちが子育てに困った時に助け合える「ミニミニ」「日高まちづくりNPO法人どんぐりの木」を立ち上げることが今の目標です。

取材後記

今回飯能・日高に移住してきた方々だからこその地域の魅力の発見と共有を目的として、

飯能では詩菜さん・日高では齋藤由貴さんに取材のご協力をいただき、お二方が感じた地域の魅力を伺うことができました。

中でも、共通して仰っていた、水がおいしい・野菜が新鮮でおいしいといった飯能・日高の清流や豊かな自然が育んだ「食の豊かさ」は、長く住んでいると当たり前になっていますが非常に地域として魅力のあることだと取材班としても改めて気が付くことができました。

日常生活で何気なく口にする水やごはん、野菜が、この地域の特別な魅力であることと、そしてこれらも大切にしていきたいことであることと飯能・日高にお住いの皆様へ今回の記事を通して共有することで、普段のおうちごはんがより豊かなものになると考えます。

監査・税務・会計指導

吉島会計事務所

飯能市南町二・二
☎九七四・四一六六

会席割烹 名栗河畔

清和園

和 膳 とんぼ

〒357-0037 埼玉県飯能市稲荷町23-23
TEL (042) 973-2311 (代)

ホームページ
http://www.seikaen-tonbotei.jp/

不用品回収、ハウスクリーニング

有限会社 飯能清掃センター

飯能市南町13-1
☎973・3738

手をつなごう

Welpen

ウェルペン

私達は、人を育てることで明るい未来を創造します。

赤門塾株式会社

学習塾 赤門
パソコン教室

飯能市東町19-9
042 (972) 5058
www.akaimon.jp

知っていますか？

米田んぼ

飯能市立美杉台小学校にて、食農教育の一環として学校敷地内の田んぼでもち米作りの授業が20年も続いている事をご存知でしょうか？実は私たち飯能青年会議所の行った事業が始まりのきっかけだったのです。そこで今も継続されている事業をぜひ知ってもらいたく、当時中心になって活動していたOBの折橋聖さん、現美杉台小学校の中村誠校長にお話を伺ってきました。



折橋 聖さん

○きっかけ

前年に青年会議所の事業で精明の田んぼで米作りを行いました。私自身は副委員長の立場でありましたが、参加してくれた子供たちの笑顔や歓声、

また真剣な眼差しに感動したのを今でも忘れていません。翌年委員長の役職を受けた時、たまたまその当時文部科学省の指導により小学校で「総合学習」という授業の新しい取り組みが行われる話を聞いて、米作りを授業として使えないかと考えたのが始まりです。まず教育委員会にお願いして市内全小中学校の校長が集まる「校長会」で説明をし、各学校にアンケートを取らせて頂きました。ただし、我々の組織は単年度制なのでお手伝いするのは最初の1年のみ、あとはできるだけ長く学校と地域の皆さまで協力して続けて欲しいこと、田んぼは学校の敷地内に作るという条件で、そうしたところ美杉台小学校がどこよりも熱く応じてくれました。当時の奥原校長も授業に米作りを推進していました。このような経緯があつて精明でお世話になった農家の青田さん（平成24年にご逝去）のご指導の下、学校敷地内に「米田んぼ」を作るという事業がスタートされました。

○今後の展望

当初はできるだけ長く継続して欲しいとお願ひしましたが、まさかここまで続く事業になるとは思ひもありませんでした。我々は始めたきっかけを作っただけにすぎません。何より最初の青田さんの指導のおかげでここまで続けることが出来たのであると思います。そしてこの事業は地域のボランティアの方、学校関係



▲当時の苦労を物語る折橋さんと青田さん

美杉台小学校 中村 誠 校長

私が美杉台小学校の校長として赴任したのはコロナと同じ3年前のことです。「米田んぼ」で収穫されたもち



米は美杉台フェスタというイベントで餅つきをして地域の皆さまに振る舞われていました。しかしコロナ禍の影響でここ最近開催されていなく、一昨年に關しては田植えすら行いませんでした。私自身そこまで関わりが深い訳ではないのですが、歴代の校長に様々な苦労話は伺っております。特に「米田んぼ応援団」というボランティアの方々の協力なくしては成し得ませんでした。もう3代目となる福島団長の指導の下、水温の管理や細かい所はすべて応援団の方々に担っていただきました。そんなお世話になっている応援団が後継者の問題もあり、今年で解散される運びとなりました。そんな折、我が校は市内でも一番人数の多い小学校であり、まだまだ増える生徒数に対し新たに田んぼの敷地に校舎の増築がされることになりました。応援団も解散してしまうし、もう今年で最後かなと考えていましたが、美杉台小学校の伝統として5年生になったら田んぼ作りができるという生徒や保護者の楽しみ、にしている想いのためにも、



○当時の苦労

まず山草の畑だった土地を土木関係の仕事に携わっている会員の力を借りて、ウンボ（土を掘り起こす重機）で耕す所から始まりました。石ころばかり出てきて、泥だらけになりながら一つ一つ手作業で取り除きました。また当時我々の組織で行っていたニコニコ池の清掃で掻き出した泥を水切りし、田んぼの土として有効活用もしました。どうにかして田んぼらしくなりましたが土の粒子がまだ粗く、田んぼの水漏れがひどいため土に水が馴染むまで物凄い水道料金がかかりました。その度に教育委員会から説明を求められ、奥原校長が何度も頭を下げてくれていたのを覚えています。当初はある程度育った苗から植える予定でしたが、子供たちや保護者の要望もあり、種まきから田植えを行いました。紆余曲折ありましたが、苦労の甲斐があり初年度に44kgの粳（モミ・稲を脱穀した実）を収穫する事ができました。



移設をして継続する道を選びました。

市の協力を得て、一からの土壌作りは応援団の指導もなく学校側にとって大変なことですが、そこから失敗や苦労などもぜひ子供たちに学んでほしいと考えています。



▲稲刈り後の現在の田んぼ

取材後記

応援団の解散、田んぼの移設などまさにタイムリーな取材となりました。お二方のお話を伺って共通していたのは、子供たちが田んぼで泥だらけになって触れていた時の笑顔。外で遊ぶことが少なくなったこのご時世で、泥にまみれて農家さんの苦労を体験し、驚きと感動を学ぶ。このような素晴らしい課外授業は他に類を見ないのではないのでしょうか。それが学校の敷地内で体験できるとなれば尚更です。今後この事業が継続されることで地域、親子のコミュニティがより一層深まり、私たちの目指す明るい豊かな社会に近づくことを願ってやみません。※美杉台小学校では応援団の解散に伴い農業経験者、農作業のお手伝いができるというボランティアの方を募集しています。お問合せ先 飯能市立美杉台小学校 ☎042-972-0681



▲生徒たちの作ったかかし

者で美杉台地区のコミュニティの形成にも役立っていると思います。校舎増築による移設に伴いまた始めから土壌作りは大変であると思いますが、子供たちのために末永く続けて欲しいと願っております。

KUBOTA WORKS
TODAY QUALITY TOMORROW WORK

小さいけれど、いい仕事をする工務店

日本産業規格認証取得工場

島田コンクリート工業株式会社

飯能市上直竹下分98-12
☎042-977-11329

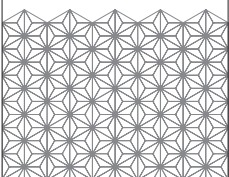
各種宴会・法事、ご予約承ります。

暖らん

飯能市新町4-4
TEL: 042-971-6129
http://danran-hanno.jimdo.com/

家族、大きくあれ。

横手人形



あなたの「財産」を守るなら

潮田塗装(株)
☎989-1058

建物のこと
ご相談下さい

総合資材・総合建設

株式会社 丸仙

日高市鹿山200-1
☎978-5034
https://marusen-kk.com

ASTACS

税務*会計*相続*労務*
年金*助成金 など

税理士法人 アスタクス

社会保険労務士法人
レアクシオン

飯能市緑町7番地2
☎042-974-2275
http://www.astacs.com/

スギヤマ防災

安全な環境創りの
お手伝い

株式会社 スギヤマ

飯能市小瀬戸226
☎973-5965 fax974-5331

総合ギフト

ハリカ

飯能市緑町22-2
☎042-974-1684

YAJIMA

新築・リフォーム工事

株式会社 矢島工務店

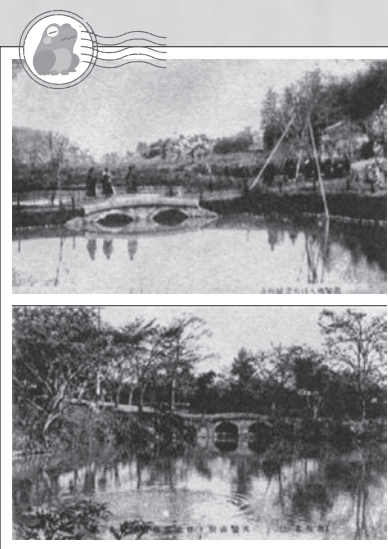
飯能市仲町14-5
TEL 042-974-0111

ニコニコ池の過去と現在

〇ニコニコ池の歴史

ニコニコ池の歴史は古く、明治末ごろより始まった天覧山遊覧地化計画として、武蔵野鉄道が敷かれた大正4年（1915年）に人工的に作られました。当時は「霞の池」と呼ばれ、池の中央にあった島には東雲橋（しのめばし）という眼鏡橋がかけられていました（現在は、島はなく半島状の場所を残すのみとなっています）。

その後、昭和26年（1951年）に奥武蔵自然公園が設定される際に一度整備され、昭和36年（1961年）に宮本町の有志と漁業組合の働きかけにより釣り堀化にむけた改修工事が行われました。釣り堀として解禁した日には200人も人々が詰めかけたそうです。また、その際に飯能第一小学校児童から池の名前を募り「ニコニコ池」と呼称されることになりました。



▲戦前絵葉書にもなっていたニコニコ池



▲1981年「はんなーら第35、36号」記事より抜粋

〇ここ数十年のニコニコ池について
遡ること42年前の昭和56年（1981年）、飯能青年会議所が主体として活動していた市民公園建設計画の一環である「いいいの広場」の建設に際し、ニコニコ池の大規模な改修を行いました。

当時のはんなーらの記事によれば、泥を取り除き池底もコンクリートで固め、池の周りを枕木で護岸工事までしてしまっただけというのでびっくりです。
また、飯能市民、飯能高校の有志の方々と飯能青年会議所で、令和3年（2021年）には、ニコニコ池の水全部抜いちゃいましたという企画にて底にたまってしまった泥を重機を利用して取り除く大掃除を行いました。



▲「ニコニコ池の水全部抜いちゃいました」での1枚



▲現在のニコニコ池とその周辺

#飯能力フェ



2018年「トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園」20周年を記念して新たに木造のカフェが誕生しました。地元の西川材がふんだんに使われ、木造でありながら美しい曲線に目を奪われる複雑なデザインは、まるで秘密基地のようで子どもの冒険心をくすぐる空間が広がっています。

繁忙期には1日300組もの人が訪れる「カフェプイスト」を運営する株式会社ひより農園代表取締役 本山憲誠さんにお話を伺ってきました。



▲細部にまでこだわりを感じる唯一無二の店内

＼青年実業家から農業、そしてカフェ／

以前は政治家の秘書やおもちゃ屋さん、シャッターなどへの落書き消しなどの仕事を経験し、その後千葉県で新聞屋さんをやっていました。新聞屋さんでお客様へ差し上げるお米を石川県から購入していて、ある時石川県から一度お米を作っているこ



▲まだ椅子に座れないお子様も楽しめるスペース

ろを見に来ないかとお誘いがあり、旅行感覚の軽い気持ちで訪れてみました。

すると驚いたことに私一人に対して大勢の市役所の職員の方にお迎えがあり、田んぼや畑を案内してもらい、最終目的地にはテレビの取材まで組まれていました。詳しく話を聞いてみると「東京から青年実業家が石川の過疎農村を助けに来た!」という話になっていたようで（笑）。全くそんなつもりはなかったのですが、そこで世界で初めて無農薬・無施肥のリンゴの栽培に成功した農家の木村秋則さんを紹介していただき、農業の世界に飛び込みました。

飯能との出会い

大学の時の友人が飯能を紹介してくれました。最初見学に来たときは距離も遠いし絶対断ろうと思っていたのですが、川や自然の美しさに感動し、現在では生活拠点も飯能市に移しました。千葉県で農業をしていた時に、飯能の会社とは知らずに「野口のタネ」さんから種を購入していたというところもあり、飯能に対して不思議なご縁を感じます。



▲素敵な空間で仕事もはかどる



▲テーブル席も充実

＼「カフェプイスト」誕生／

飯能に来てしばらくは農業をしていました。その当時この公園に子供を連れてよく遊びに来ていて、この建物を建設しているところを目にしました。何を建設しているのか調べてみたところ、カフェ運営の一般公募の情報を知りました。これまでカフェ運営の経験はありませんでしたが、作っている野菜も活かせるのではないかとということ、自然豊かなこの環境の中でカフェ運営をチャレンジしたいという強い思いで応募しました。

カフェプイストのこだわり

北欧のイメージを大切にしたい空間づくりと共に、季節に合わせてメニューを変えてずっと楽しんでもらえるように工夫しています。

また、店内でも自然を感じられるように空調は輻射式冷暖房（輻射パネル内部に通した管に温水・冷水を流して室温調整をする）を採用していたり、まだ椅子に座れない小さなお子様連れのお客様のために椅子を使わないスペースを用意しています。またペットと一緒に利用できるテラス席もあります。



©(2023)Moomin Characters/R&B

カフェ プイスト
アクセス 〒357-0046
埼玉県飯能市大字阿須893-1
トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園
公園入口より徒歩1分
詳しくはホームページ
https://cafepuisto.hiyorifarm.com/



▲取材陣を虜にした「季節のフルーツタルト」

＼これからの「カフェプイスト」／

コロナ禍で思うようにできていない季節のイベントやワークショップ（以前はフォトフレームづくりやクリスマスツリーづくりを行っていました）を復活させ、子供たちにも楽しんでもらえるカフェづくりをしていきたいと思っています。

カフェプイストのあるトーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園は、飯能市が管理する都市公園で入場料は無料。

市の管理する施設を市民が利用しないのはもったいない!

北欧の空気が流れるおしゃれな空間に、「家族」と「友達」と「恋人」と「ペット」と…誰でも誰とでも素敵な時間を過ごせる公園に訪れてみては?

2023年度 飯能青年会議所は50周年を迎えました!!

JCI

創立

50周年

Kyoutkan

驚感連動

Rendou

公益社団法人 飯能青年会議所

記念式典 2023年6月18日

記念事業 Coming Soon...

50年の感謝を驚きと感動に変えて
新たな波紋が未来を創る

メンバー大募集

仲間×成長×仕事

メンバーは多業種!! だから面白い!

私たち青年会議所ではメンバーを随時募集しております。飯能・日高市に在住、在勤の20歳～40歳までの男女で、まちづくりに興味のある方、自己の成長に興味のある方、一緒に活動しませんか? 多業種の集まりですので市内はもちろん、県外、関東圏または全国の有名企業の方と知り合えたり、話ができたり、新しいアイデアが生まれるきっかけにもなります。人脈づくりやスキルアップを目指す方大歓迎です! 詳しくは「飯能青年会議所公式 HP」からお問い合わせください。



新入会員 紹介



伊藤 ヒデタカ 君
入子 英隆 君
武蔵工業株式会社

飯能市でものづくりをしています。武蔵工業の入子英隆です。地域と飯能青年会議所がますます発展できるように取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。



加藤 ショウゴ 君
加藤 将伍 君
藤和ホーム株式会社

不動産事業・介護福祉事業を行っております。地域のつながり、ひととひとのつながりを大切に、生れ育ったこの「まち」を、盛り上げていけるよう、JC活動がんばります!



タカラベ マサフミ 君
財部 将文 君
日本生命保険相互会社

まだ飯能に来て一年あまりではございますが、これから飯能青年会議所の一員として少しでも飯能の皆様のお役に立てる様に頑張ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

広報誌はんなーらは
ホームページからも
ダウンロード出来ます!
是非ご覧ください!!

公式
ホームページ



<https://www.hanno-jc.com>

SNSも
随時更新
しています

twitter

Find us on f

Instagram

#飯能青年会議所 検索

2023年度 浅見 友章 理事長 挨拶

新しいことに挑戦することは、難しいと思われがちです。なぜなら、失敗や変化することへの恐れがあるからです。では、挑戦するための行動力の源とは何でしょうか。それは、「情熱（想いの強さ）」であると考えています。私たちの情熱と行動力で、この地域に【驚きと感動】を与え、皆さんが新たな挑戦が出来るように勇気を振りまきます。私たちと一緒に地域を盛り上げて参りましょう。

御礼

この「はんなーら」は飯能市と各自治会のご厚意により、市内全戸に配布されています。

アンケート大募集!! 抽選で賞品プレゼント!!!

今後のはんなーらをより良い地域の情報誌にするために、皆様のアンケートを大募集しております。

応募方法: ハガキもしくはQRコードの応募フォームより (184号アンケート)

応募期限: 2023年3月31日(金) 23:59まで (ハガキは当日消印有効)

ハガキの送付先: 〒357-0032 飯能市本町1番7号飯能商工会議所内 (公社)飯能青年会議所宛

注意事項: 応募はお一人様1回まで

ハガキの記入事項: ①応募者様のお名前、ご住所、ご連絡先 ②ペンネーム

③応募者様の年代 (20代、30代など)

④飯能青年会議所が「はんなーら」を発行していたことを知っていましたか?

⑤今までに「はんなーら」を読んだことがありますか?

⑥「はんなーら」の記事で、興味や関心を持った記事はありましたか? ありの場合何の記事か。

⑦「はんなーら」を誰かに伝えたい、おすすめしたいと思いますか?

⑧飯能青年会議所のホームページ、SNSは見たことがありますか?

⑨最後に、はんなーらで取り上げてもらいたい内容があれば教えてください。

当選結果: 4月上旬に抽選し、公式HPにペンネームにて当選者の発表をし、賞品を発送させていただきます。

西川材 ヒノキの箸キット



2膳セット
10名様

ご自身で紙やすり等で仕上げの加工をし、
オンリーワンのマイ箸がつくれます!
名入れも可能!

※当選された方に詳細をお伝えします。



184号アンケートフォーム

★「はんなーら」では誌面に関するご意見・ご感想をお待ちしております。

「はんなーら」(通刊184号) 2023年3月1日発行 ホームページアドレス <http://www.hanno-jc.com/>

発行所・編集人/〒357-0032 埼玉県飯能市本町1番7号 飯能商工会議所内 公益社団法人飯能青年会議所地域の魅力共有委員会 TEL.042 (974) 3111(代) FAX.042 (972) 7871

発行人/公益社団法人飯能青年会議所理事長・浅見友章 印刷/〒357-0035 埼玉県飯能市柳町12-10 (株)ブラウズ